小学校などに教育絵本寄贈

紀北町のNPO

【北牟婁郡】紀北町海山区のNPO法人ふるさと企画舎（田上至理事長）は十二日、町内の保育園や幼稚園、小学校など計二十五カ所にエコ教育絵本「かわはいきている」（チャイルド本社出版）を寄贈した。このうち同区の相賀幼児園（横江浩純園長）を訪れて、森本真理理事らが園児十人に絵本を読み聞かせた。

十月に同町で開催予定の「銚子川シンポジウム」に向けて、子どもたちに銚子川の豊かさや、環境保護の大切さを教える狙い。「かわはいきている」は、川が海に至るまでの過程や、川の生態系を写真と文でつづった本。写真の一枚に、自然写真家内山りゅう氏が撮影した、銚子川河口部を泳ぐ若アユの水中写真が使われている。

保育士の経験を持つ森本理事らが、絵本をやさしく読み聞かせ、園児たちは熱心に聞き入っていた。

絵本を読み聞かせる森本理事（左）と園児ら＝紀北町相賀の相賀幼児園で